



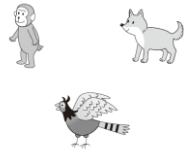

# 2歳児クラス 5月 第1回「ももたろう」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「♪ももたろう」の歌を歌いながら絵本の表紙を見せて登場。雰囲気盛り上げ、お話への期待感を持たせてシアターをスタートさせる。</li> <li>※はち巻き巻いてももたろうになりきり登場するのも楽しい。</li> <li>※本の提示の際に活動②で使用するももカードを活用して提示しても良い。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ももたろうが生まれる場面・鬼と戦う場面では、画面を効果的に動かしながら読む。</li> <li>②子ども達と桃太郎を応援しながらお話の世界へと引き込む。</li> <li>③子ども達と「♪ももたろう」を歌いながら場面展開をする。</li> <li>※本の最後に歌詞・譜面がついています。</li> </ul>	保育士の役割	
		子どもと一緒に歌ったり応援したり盛り上げる	

## かくしゅうタイム

活動①	数	「3個」数を数えて1対1対応でシールを貼ることができる	
設問	ももたろうのお供をした動物は何匹いますか？きび団子を1つずつあげましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「ももたろうさん強かったね。何から生まれたの？」「誰と一緒に鬼退治したの？」と子ども達に聞きながらお話を思い出す。</li> <li>保：「♪ももたろう」の歌を歌いながらプリント提示。「ぼく達を鬼退治に連れて行ってください」</li> </ul>		教材
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：プリントを受け取りお供をした動物の名前を確認する。「今度は先生と鬼退治？でも先生はきび団子を持って無いから…」</li> <li>保：「いらっしやいませ！きび団子はいかがですか？」とシール(提示用)提示。</li> <li>講：動物の数を数えてきび団子シールを「3個」取り、動物1匹に1つずつあげる見本行動。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①「1本指び！1・2・3（指さし確認）…全部で3」と動物の数を確認。</li> <li>②「3個ください」子ども達と一緒に数えながらシールを「3個」取る。</li> <li>③「♪サルさんにひとつ、はいどうぞ…」と1対1対応で貼っていく。</li> </ul> </li> <li>保：「動物の仲間がまだたくさんお供したいって！」と配布プリント提示。</li> <li>講：「みんなもきび団子あげて一緒に行こうか？」やる気を引出しプリント配布。</li> <li>保：きび団子シールを配布（予備シールを加え、数えながら「3個」取らせる）</li> <li>子：シールを「3個」取り、見本同様「どうぞ」と1対1対応で貼っていく。</li> <li>講：「さあ！みんなで気合を入れてみよう、エイエイオー！」と達成感を味わうようにプリントを掲げ盛り上げる。子ども達と一緒に「♪ももたろう」の歌に合わせてプリントを持ち、リズムに合わせて動かす。</li> <li>講：「鬼さんいないね。『もう悪いことしません』と言ってたもんね。良かったね。じゃ、またねー。」とプリント回収しく活動②&gt;に進む。</li> </ul>	
保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント提示</li> <li>シール提示</li> <li>プリント、シール配布</li> <li>数を数えられているか確認。フォロー。</li> <li>プリント回収</li> </ul>	
活動②	巧緻性	昔話に親しみ、お話の展開に興味を持ち、ごっこ遊びを楽しむ	
設問	ももカードを開いたり閉じたりして遊びましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「ところでももたろうさんはどこに行ったのかな？」</li> <li>保：「♪どんぶらこ～」と、ももカード(プリントとセットのもの)を提示。</li> </ul>		教材
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「あれ？何か流れてきたよ…」と、ももカードを受け取る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※カードを動かしやすいようにボードなどに固定させると良い。</li> <li>※物語を思い出させながら子ども達のこどばを拾い活動を進行する。</li> </ul> </li> <li>講：「これ何？そう、ももだね！もしかしたら？ももたろうさん、生まれて来るのかな？」と期待感を持たせながら切る真似。「ぱかっん！」とカードを開いて</li> </ul>	

<p>「こんにちは」とももたろうを見せる。開けたり閉めたり繰り返し興味を持たせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「みんなの所にも流れて来るかな？」</li> <li>・保：「♪どんぶらこ～」と流れるようにももカードとプリントを届け取らせる。</li> <li>・講：「みんなのももからも、ももたろうさん生まれてくるかな？」</li> <li>・子：ももカードを動かし、ごっこ遊びを楽しむ。 ※個々の動かし方を確認し、スムーズに動かせない子には補助をする。</li> <li>・講保：「ももたろう、大きくなれ」とご飯を食べさせたり、カードだけを単独で自分の顔の前で動かし『いないいない、ばー』の要領で遊びを発展させるのも楽しい。</li> <li>・講：「ももたろうさんと会えて楽しかったね」「イヌ・キジ・サルさんが待ってるから、そろそろ行かなくちゃ」「またね。行ってらっしゃい」とプリントを回収して終了する。</li> </ul>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ももカード（プリントとセット）提示</li> <li>・ももカード、プリント配布</li> <li>・カードの動かし方フォロー。</li> <li>・プリント回収</li> </ul>
---	--

<p>数子ヤレ</p>	<p>教材</p>
<p>設問</p>	
<p>活動内容</p>	<p>※&lt;活動①&gt;を数にヤレ<sup>®</sup>とします。</p>

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	歌いながら読むことが出来たか
活動①数	1対1対応でシールを貼り、「3」を意識した指導が出来たか
活動②巧緻性	カードを楽しく動かすための見本行動が出来たか
数子ヤレ	活動①

楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・巧緻性 \*\*\*

開いてみようばっかん遊び

- ①写真の様に紙コップなら同じ大きさのものを2個用意。片側をテープで止め、両手で紙コップを持って「ばっかん」と開いたり閉じたりを楽しむ。
- ②紙コップの中に(写真はピンクの折り紙入れました)好きなものを隠して「何が入ってるのかな?」と、当てっこすると楽しいですよ。

※紙コップ以外でも、1リットの牛乳パックの中央あたり横一文字、3面に切込みを入れると、同様に開閉を楽しむことができますよ。

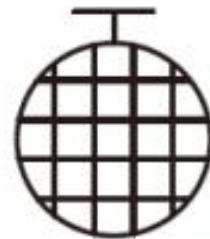


何を入れるか?出てくるか?期待感を楽しむと共に、このような「両手を使う遊び」は脳を刺激し、道具を使うなどの生活力UPにも繋がる大切な活動です。楽しみながら積極的に取り入れていきましょう。



今月のえかきリズム

\*\*\* X O N \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

